

教科・科目	学年学科	単位数	教科書	使用教材
芸術科・音楽Ⅰ	1年 全学科	2	高校生の音楽1 (音楽之友社)	Music Navigation (音映・楽・ノート) (教育出版)
科目の概要と目標	<p>音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>			
単元	学習内容	到達度目標		
【表現】 歌唱器楽	<ul style="list-style-type: none"> 正しい歌唱法(演奏法)を身につける。 歌詞の内容や楽曲の背景を研究し、必要な技能を身に付け、イメージを持って表現したり、楽曲の価値を感じ取ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな響きの美しい音、正しい音程・リズムで歌唱(演奏)している。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、音楽表現を工夫している。 		
創作	<ul style="list-style-type: none"> 音素材の特徴を生かし、イメージを持って創作する。 	<ul style="list-style-type: none"> 旋律をつくり、それに和音をつけるなどして、イメージをもって音楽をつくる。 		
【鑑賞】	<ul style="list-style-type: none"> 日本のさまざまな音楽にふれるとともに、世界の音楽の種類や特徴を理解し、その良さを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取っている。 楽曲の文化的・歴史的背景を理解し楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。 		